

第61回中国四国学生水泳選手権大会 二次要項

大会関係者全員でルールを守り、安全な大会を作り上げましょう。
競技会主催者・施設管理者が決めたその他の措置・指示について従ってください。従えない場合は、当該者およびその者が所属する学校の出場を断る場合があります。

1. 大会スケジュール

	1日目	2日目
開門	8:30	8:15
アップ時間	8:30-9:30	8:15-9:15
競技役員打合せ	8:45	8:30
公式スタート	9:05-9:25	8:50-9:10
開会式	9:40	—
競技開始	10:00	9:30
競技終了(予定)	15:45	15:40

※2日目競技終了後、準備ができ次第閉会式を行う。

2. 補助員について

- ①〔計時員〕
- | | | | |
|------|--------|------|----------|
| 1レーン | 鳥取大学 | 6レーン | 岡山大学 |
| 2レーン | 島根大学 | 7レーン | 高知大学 |
| 3レーン | 広島修道大学 | 8レーン | 徳島大学 |
| 4レーン | 広島大学 | 9レーン | 川崎医療福祉大学 |
| 5レーン | 愛媛大学 | | |

1日目の予選競技は開会式終了後ただちに、それ以外は競技開始10分前までに、**ストップウォッチを持参のうえ**、通告席付近に集合すること。

〔折返監察員〕 福山平成大学 1名

※折返監察員の学生役員は、競技役員打ち合わせに出席してください。

- ② 終了後の片付けについては、各校可能な範囲でご協力ください。

3. 朝の開門

- ① チーム受付を行う。最初に来場した際、代表者は、必ずチーム受付を行うこと。
② 朝の開門時は、2階入口から入ること。

4. 受付

- ① 1階ホールに設置する。提出書類および問い合わせは全て受付まで申し出ること。

5. 更衣室について

- ① 更衣室のロッカーは利用可能である。靴は更衣室入り口へ放置したままにせず、各自持って入ること。
② 入室の際は、事故防止のため体の水気を良くとること。濡れたまま更衣室に入ると転倒の恐れがあるので注意すること。
③ 盗撮防止のため、更衣室でのスマートフォンやカメラ等の使用を禁止する。
④ 更衣室を控え場所として利用したり、飲食をしたりすることは禁止する。

6. ウォーミングアップについて

- ① ダッシュレーン当日指定する。ダッシュレーンでは、必ず25m以上泳ぎ切ること。

- ② サブプールは、終日全レーン使用できる（飛び込み禁止。頭からの入水、足からの駆け足入水は飛び込みと見なして禁止）。
- ③ 道具の使用は、フィンとブイに限り認める。その他の道具（パドル、コード類など）の使用は認めない。

7. 競技について

- ① 本競技会は2026年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則で行う。
- ② メインプールの水深は、1.8～2.0mである。
- ③ 原則としてタイムテーブルに沿って進行するが、棄権者が多くなった場合などは競技を前倒しする場合があります。遅くなった場合は、休憩時間を短くして対応する。
- ④ スタートは50m種目がターンサイドから、その他はスタートサイドから出発とする。
- ⑤ 競技は全種目予選・決勝ともに9名（チーム）で1レーンから9レーンを使用する。
- ⑥ 着順・記録はすべて自動審判計時装置で行う。ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- ⑦ 退水は原則として横退水とする。競技成立後、速やかに横退水をすること。ただし、リレー競技については、自レーン退水とする。
- ⑧ 速報板は設置しない。結果については日本水泳連盟公認速報サイト「Live Results Swimming」で確認すること。 <https://live-results.swim.or.jp/>
- ⑨ 水着およびアリーナ内で身につけるものは、プログラム掲載の（公財）日本水泳連盟の規定に適合するものを使用すること。水着については招集所で確認する。高校名やスイミング名の入ったものは着用できない。規定の大きさと数を超えたメーカーロゴ・マークにも注意すること。
- ⑩ 表彰は、各種目男女の決勝競技終了後ただちに行うので、上位3人はそのまま残ること。表彰を受ける際は、ジャージを着用すること。
- ⑪ オープンレースは、正式種目の予選競技に組み込んで行う。当日追加エントリーは行わない。
- ⑫ 開閉会式を実施する。各校スタンドに整列すること。開会式の際、優勝杯返還者は通告席前に集合すること。

8. 提出物の締切時間【info@swim-chushi.jp】

- ① リレーオーダー
 - 6月4日（木）の17時までにメールで提出すること。
 - 大会当日、変更がある場合に限り、以下の指定時間までに受付に申告すること。
 - 1日目 女子4×50mFR、男子4×100mFR 予選競技終了まで
 - 2日目 女子4×100mMR、男子4×100mMR 予選競技開始まで
 - 女子4×100mFR、男子4×200mFR 予選競技終了まで
- ② 棄権
 - 6月4日（木）の17時までにメールで提出すること。6月4日（木）17時以降の申告および無断棄権については、棄権料として1種目につき500円徴収する。
 - 当日、追加の棄権については、以下の指定時間までに受付に申告すること。
 - 予選 両日とも予選競技開始30分前まで
 - 決勝 両日とも決勝競技開始30分前まで
- ③ プログラム訂正
 - 6月4日（木）の17時までにメールで提出すること。（エントリーミスによる訂正、追加は受付できない）

9. 招集・レースについて

- ① 招集は、短水路プールとトレーニングルームの間付近で行う。各自で場所を確認しておくこと。
- ② 招集は原則として5組前から実施する。（休憩後の最初の競技は開始5分前から実施する）

10. プール・会場の使用について

- ① 各大学で熱中症対策、防寒・防暑対策、風雨の対策、感染症対策をしっかりと行うこと。
- ② 駐車場は、メインプール東側駐車場を利用できる。駐車の際は、誘導員の指示に従い、道路上での乗降および路上駐車は絶対にしないこと。台数に限りがあるため、停められない場合の駐車場の確保は各大学で行うこと。
- ③ 観覧席（スタンド）は、学校ごとに場所を指定する。
- ④ スタンド裏のスペースを控え場所（ストレッチスペース）とする。各大学で譲り合って利用すること。
- ⑤ 非常扉や消火栓の前、通行を妨げるような場所は使用禁止とする。
- ⑥ プールサイドは室内履きが利用できる。室内履きと外履きの区別をきちんとすること。
- ⑦ 入水の際、腕時計、ネックレス、ピアス、ブレスレットなどは外すこと。
- ⑧ プールサイド・更衣室・25m プール観覧席での食事は禁止とする（持ち込みはペットボトルのみ）。食事は、更衣室・プールサイド・25m プール観覧席以外の場所でとること。
- ⑨ 貴重品は各大学でしっかり管理すること。紛失、盗難に関して、主催者・施設は一切の責任を負わない。
- ⑩ 各大学の部旗は、スタンド前や通路の手すりに設置すること。ただし、競技運営の妨げにならないように注意すること。
- ⑪ 置き荷物は、風で飛ばないように対策ができる場合に限り、スタンド裏に各校でまとめて置くことができる。ただし、置き荷物は自己責任とし、風雨等の損害、紛失、盗難に関して、主催者・施設は一切の責任を負わない。
- ⑫ ゴミは各大学で持ち帰ること。ゴミ袋が必要な大学は、受付まで取りに来ること。帰る際は、自分たちが使用した場所を確認し、ゴミや忘れ物がないようにすること。
- ⑬ 館内は全て禁煙である。建物外の指定場所で喫煙すること。
- ⑭ 競技会での忘れ物は主催者で一週間保管した後処分する。問い合わせは、中四国支部事務局宛に行うこと（プールには問い合わせないこと）。

11. その他

- ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）は、自主的に参加を見合わせる。
- ② 本競技会では撮影許可証を発行しない。不審者を見かけたら、受付まで知らせること。スタート時のフラッシュ撮影は禁止する。なお、スタート位置より後方からの撮影は禁止する。
- ③ 紙媒体のプログラムは事前申し込みのあった学校にチーム受付時に配布する。

12. 連絡先 大会総務 友定麻紀 TEL: 090-8713-1427 Mail: info (アットマーク) swim-chushi.jp

全体図



大学の方はこちらに駐車してください

赤枠内をバス専用、
赤枠外を普通車両の駐車場とします



井水利用設備

駐車場

役員専用駐車場

トレーニング室棟

入口は2階です

屋外プール棟

50mプール

駐車場

浄化槽

飛び込みプール

玄関

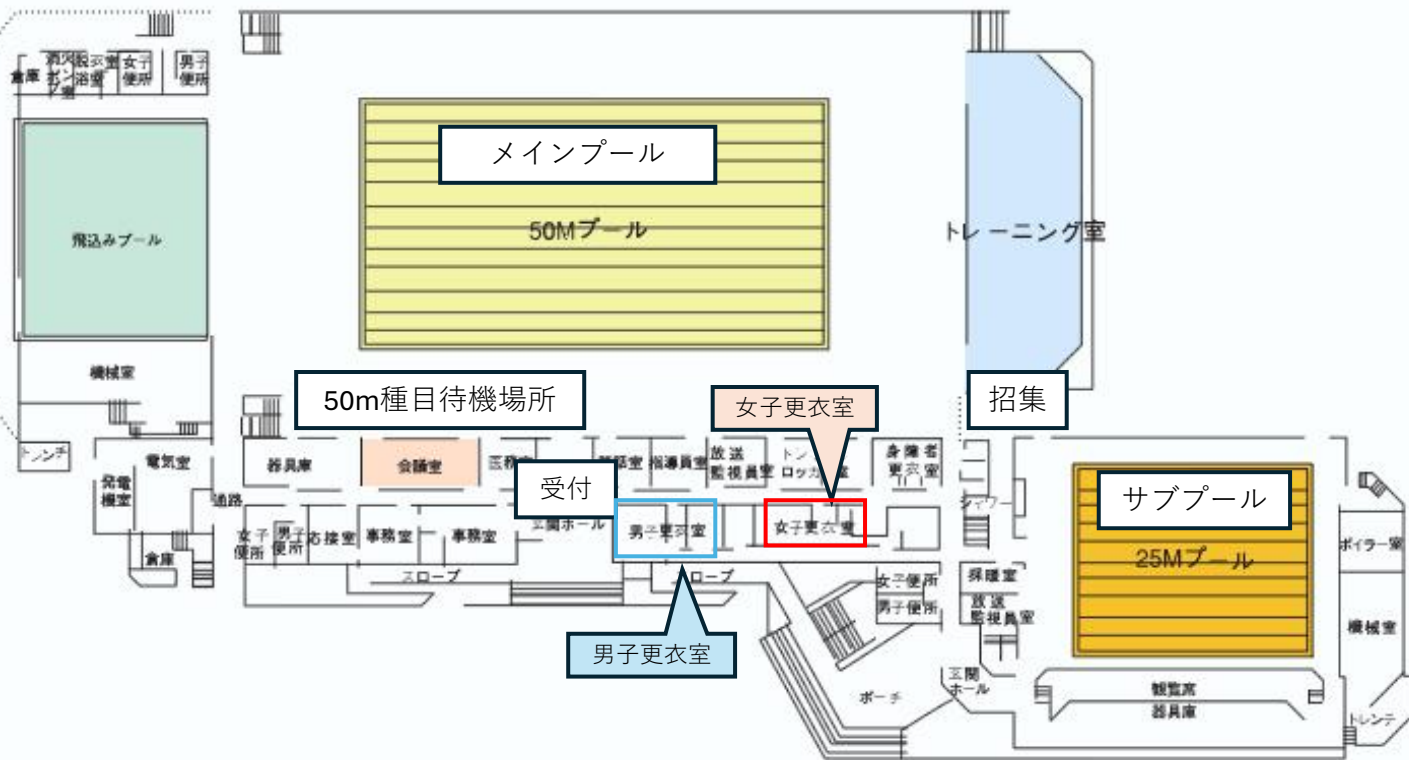
管理棟
屋上観覧席

鉄塔

受水槽

道路

1階



2階

